

令和6年度実施の研究課題一覧  
研究課題

管理番号	受付番号	献血者説明用課題名
1	27J0003	血液中の細胞に抗酸菌を感染させる実験から抗酸菌症の発症の仕組みを解明する
2	28J0040	ヒト臍帯血血液幹細胞の増幅と血球系細胞への分化能に関する研究
3	28J0064	抗HTLV-1ヒト免疫グロブリンによるHTLV-1の革新的感染予防モデルの開発とその有効性の検討
4	29J0011	日本国内に移入される可能性のあるウイルスの高感度核酸検査法の開発
5	29J0030	ヘパトカインを標的とした診断薬・治療薬の開発
6	29J0051	血液中の免疫細胞を利用した、からだを守る仕組みの解明
7	29J0056	痛風・高尿酸血症リスクに関連するABCG2遺伝子の解析:Jra抗原陰性者の解析による新規リスク変異の検討
8	30J0004	関節リウマチにおける骨破壊を抑制する方法の検討
9	30J0040	血液製剤の病原体不活化の研究とB型・C型肝炎ウイルスの培養系の開発
10	30J0050	癌における血液由来細胞の解析
11	31J0005	Medical gasによる血小板保存法の開発
12	31J0016	血漿から濃縮した止血因子の有効な作製方法の確立
13	31J0017	ドローンで血液を運ぶ研究
14	31J0021	微振動が血流特性に与える影響についての研究
15	31J0032	有効期限を超えた血小板製剤の新たな活用法の検討
16	31J0035	若年のB型肝炎ウイルス陽性者においてワクチンが効きにくいB型肝炎ウイルスの存在を検討する研究
17	31J0041	体外式膜型人工肺(ECMO)の使用が人体に与える影響の検討
18	R020007	iPS細胞を用いた血小板製剤の開発
19	R020008	血液凝固反応を防止する技術の開発
20	R020018	新しいヒト免疫不全ウイルス制御法の開発研究
21	R020019	悪性腫瘍に対する養子免疫T細胞療法の開発研究

22	R020023	血液検査利便性向上のための血球分離方法の開発
23	R030016	アレルギーに関係するTリンパ球の分化経路の解明
24	R030028	医薬品を汚染する発熱性物質を血液で評価する方法の開発
25	R030030	iPS細胞由来のHLAクラスI欠失巨核球細胞のストックおよび血小板産生に関する研究
26	R030031	炎症におけるリンパ球機能の解析
27	R030036	T細胞および制御性T細胞の解析研究
28	R030037	糖鎖を認識するタンパク質であるガレクチン9に血小板凝集の阻害作用があるか？
29	R030047	ヒト樹状細胞前駆細胞の同定と新規培養方法の樹立
30	R030049	血液中の代謝物を網羅的に検出・解析する技術の活用に関する基礎研究
31	R040023	微細な酸素の泡を含んだ透析液と血液をブレンドすることで血液を酸素化し呼吸を助ける方法の研究
32	R040025	COVID-19における免疫研究
33	R040026	麻酔薬の癌に対する免疫に及ぼす影響を探求します
34	R040027	血小板製剤の長期間の保存を可能にするための研究
35	R040034	培養細胞での感染増殖が可能なB型肝炎ウイルス株の同定
36	R040036	病気の治療・予防・診断に有用な血中因子の探索
37	R040041	血液から白血球のみを分離する手法の開発
38	R040043	人の血液に含まれる薬毒物の正確な分析法の確立と品質管理
39	R050006	血液循環装置での流れの激しさが血液に与える影響の調査研究
40	R050010	骨髄由来単核球細胞分離装置の開発
41	R050013	結核やウイルスを攻撃する免疫細胞の役割を解明する
42	R050015	ヒトパルボウイルスB19抗原検査試薬の性能評価
43	R050016	E型肝炎ウイルス検査試薬の性能評価

44	R050017	パルボウイルスB19検査試薬の性能評価
45	R050019	ウイルス感染症の予防および治療における免疫細胞の働きの解明
46	R050025	流行している梅毒の菌株についての解析
47	R050026	マラリアワクチン研究開発準備のためのヒト血漿のポリビオアリスザル細胞培養での有用性の検討
48	R050027	ウイルス治療薬ガンシクロビルの血液濾過透析膜への吸着を調べる研究
49	R050029	無人航空機を用いた血液製剤搬送の実行可能性と品質への影響に関する研究
50	R050032	医薬品の副作用を予測するための研究
51	R050034	新規パルボウイルスワクチンの開発
52	R050037	血液中の細胞から効率よくiPS細胞を作るための研究
53	R050038	血液製剤の安全性を確保するための病原体不活化法の研究とそれに使用するためのパルボウイルスB19培養法の確立
54	R050039	日本で初めての垂直離着陸のより安全なドローンによる血液輸送を完全に無人で自動で行う実証実験
55	R050041	「白血球除去工程後のフィルター」に含まれる白血球分画のフィーダー細胞としての機能評価
56	R050042	青年期と幼年期のヒトから得られる制御性T細胞を比較して細胞発生・増殖の原理を解明する
57	R060001	生活習慣病の予防や早期発見に資する装置開発
58	R060005	マラリア原虫の増殖機構の解明と抗マラリア薬の開発
59	R060010	悪性リンパ腫における免疫回避に関する研究
60	R060011	献血血液に含まれる造血幹細胞を使って、脳梗塞を治療する研究
61	R060014	過敏性肺炎の抗体測定とその有用性を調査する研究
62	R060015	移植予定さい帯血と患者さんの血液の反応性を調べる検査(クロスマッチ)の、最適条件を決定する研究
63	R060016	正しい血液の搬送方法の確立
64	R060017	免疫細胞が働く時に細胞内ではどのような変化が起こるのか？
65	R060019	ABO亜型検査に関する検討

66	R060023	新生児への輸血の安全性についての調査研究
67	R060024	ヒトが元々持っている抗体の解析とヘルペスウイルス検出技術の開発
68	R060025	作製血小板の研究開発
69	R060026	E型肝炎ウイルス検査試薬の開発
70	R060028	既にある免疫を新しいワクチンの開発に応用するための研究
71	R060029	難治性の小児がんである神経芽腫の治療の研究
72	R060031	結核や肺MAC症の治療薬開発をめざして、「赤血球が存在すると抗酸菌が増える」メカニズムを解明する
73	R060033	免疫細胞を用いたがんに対する細胞療法の開発
74	R060035	血小板から抽出するエクソソームを用いた脳梗塞治療薬開発
75	R060036	ヒト血液を利用して特有の糖鎖パターンを再現し、疾患診断に活用する
76	R060037	自己免疫疾患の発症メカニズムに関する研究
77	R060038	膠原病などの自己免疫疾患の発症機序の理解を目指した受容体の研究
78	R060039	手術前後に起きた重症薬剤アレルギー反応の検査法開発
79	R060041	がんや免疫疾患の治療を目指した免疫細胞制御薬の開発
80	R060046	ヒト赤血球・白血球を用いたヒトマラリアに対する免疫応答の解析
81	R060048	免疫細胞マクロファージが死んだ細胞を体内から除去する時に起こす形質の変化に関する研究
82	R060051	血漿を使った新しい胸水、腹水の検査方法の開発
83	R060052	免疫にかかわる制御性T細胞を効率良く増やす技術を開発するための研究
84	R060054	造血器悪性腫瘍の病態形成機構の解明
85	R060056	赤血球を急速に輸血すると、どの程度壊れるかについての研究
86	R060057	ヒト末梢血を用いた免疫応答の解析
87	R060058	リスクの高い薬が適正に投与されていることを確認する血液センサの開発

88	R060059	細胞膜で物質を輸送するタンパク質に着目した健康管理に役立つ指標の開発のための研究
89	R060060	B型肝炎ウイルスの表面抗原測定用試薬の性能評価
90	R060061	血液灌流によりヒトiPS臓器を作る